

仙台二華高等学校

校訓 進取創造 全誠貢献



1 基本データ

創立：明治37年
課程・学科：全日制課程・普通科
生徒数：713名
所在地：〒984-0052
仙台市若林区連坊一丁目4番1号
TEL：022-296-8101
FAX：022-296-8103

ホームページアドレス：
<https://niko.myswan.ed.jp/>
電子メールアドレス：
niko@od.myswan.ed.jp
主な交通機関：
バス・地下鉄南北線ともに五橋駅下車 徒歩7分
JR仙台駅東口から徒歩15分
地下鉄東西線連坊駅から徒歩7分宮城野通駅から徒歩9分

2 学校の特色

キャッチフレーズ

限りない未来への挑戦

100年を超える伝統と実績をもとに新しい学びの場を創造し、21世紀の世界を切り拓き、先導していく、豊かな人間性と高い知性を有する人間を育成していきます。

- ・真理と正義を愛し、未来を切り拓き世界に貢献できる生徒の育成
- ・健やかな心身を育み、国際社会の中でたくましく生き抜く生徒の育成

研修などを実施しています。

(5) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R6	R5	R4
国公立大学	97	109	114
国公立短大	0	0	0
私立大学	87	77	71
私立短大	0	1	0
専各学校	4	2	4
就職	1	0	1
その他	43	49	40
卒業生計	232	238	230

主な進路先（令和7年3月卒業生）

()内は人数 (1)は省略

<国公立大学>

東北大(22)、宮城教育大(7)、北海道大(2)、札幌医大、弘前大、岩手大、秋田大、山形大(24)、福島大、新潟大、信州大、筑波大、千葉大、東京大、東京学芸大(3)、東京都立大(2)、東京海洋大、一橋大(2)、横浜国立大、高崎経済大(2)、埼玉大(2)、京都大、名古屋大、大阪大、宮城大(5)、福島県立医大(3)、群馬大、新潟大 他

<私立大学>

東北学院大(15)、東北福祉大(4)、東北医科薬科大(7)、宮城学院女子大(2)、青山学院大(2)、東京理科大、中央大、法政大(7)、明治大(5)、早稲田大(8)、立命館大、駒澤大、同志社大、芝浦工業大、国際基督教大、東京慈恵医大、関西学院大 他

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

本校は明治37(1904)年に私立東華女学校として創立し、その後県立の宮城県第二高等女学校と合併、昭和23(1948)年には学制改革により宮城県第二女子高等学校と改称、数多くの有為な人材を世に送り出していました。そして、平成22(2010)年、男女共学、併設型中高一貫教育校の仙台二華中学校・高等学校として大きく生まれ変わってから15年目を迎えました。昨年は創立120周年記念の年でした。

校舎は仙台市の中心地に位置し、仙台駅から徒歩15分の立地で交通の便も良く、常に最先端の学術や文化に接することのできる環境にあります。また、常磐の杜で知られる緑豊かな地域の敷地を効率よく利用した7階建ての校舎には大きなアトリウム(吹き抜け)があり、明るくのびのびと勉強や部活動ができるようになっています。さらに、敷地内には同窓会館とIB(国際バカロレア)棟もあり、充実した学習環境が整っています。創立以来の文武両道の精神と、自由で明るく親しみやすい生徒の気質、地道ながらも誠実で礼儀正しい伝統の気風は現在も受け継がれています。

(2) 教育方針

豊かな心と高い知性をもち、進取の気風と創造性にあふれ、社会のリーダーとして、わが国や世界の発展に貢献できる人間を育成する。

【教育目標】

- ・豊かで高い知性を養い、主体的・創造的に学ぶ生徒の育成
- ・礼節と品性を尊び、豊かで包容力をもつ個性あふれる生徒の育成

(4) 行事・生徒会活動・部活動

本校生は、普段の授業は勿論のこと、学校行事・生徒会活動・部活動にも手を抜かず全力を尽くします。これらの行事を通して、多様な個性が互いに学び合い、磨き合いながら自分の可能性を発見し、人間性や社会性を高めていくことができるのも仙台二華の良さといえるでしょう。

本校の三大行事と呼ばれる「体育大会」「合唱コンクール」「百華祭」は、中学校・高校合同で実施されます。実行委員の主体的な取組のもと、生徒が主役のこれらの行事は毎年大いに盛り上がります。

部活動は、運動部と文化部あわせて34部あり、高い志をもって活発に活動しています。

国際交流も盛んで、台湾、米国等の高校生が年間を通して来校しています。また、留学生も受け入れています。

課題研究では、夏と冬の2回、それぞれ選抜された生徒たちがメコン川流域国でのフィールドワークを行います。2年次生全員が参加する海外研修旅行の実施や、米国デラウェア州の公立高校への交流派遣(ホームステイ)

3 学校魅力発信

(1) 本校生徒の活躍

部活動

運動部と文化部あわせて34部あり、高い志をもって活発に活動しています。

令和6年度多くの部が上位大会に進出しました。陸上部、新体操部のインターハイ出場をはじめ、水泳部の東北大会出場、サッカー部の県新人大会



ベスト8など輝かしい成績を残しました。文化部では放送部が全国総文祭、NHK杯全国放送コンテストに出場、英語部が高校生英語弁論大会で全国1位を獲得するなど数多くの功績を残しています。



他にも二女高時代から続く音楽部とギター部合同演奏会「C&Gコンサート」や、茶道部による「ひな祭り茶会」、今年は書道部と写真部も加わった美術部による「二つ展」など様々な分野で活躍しています。

課題研究

「地球環境」をテーマとした探究学習をさらに追究し、学校設定教科「グローバルスタディ課題研究」において「世界の水問題」を解決するために国際的な課題研究に取り組んでいます。2月には校内課題研究発表会を行い、お互いの研究成果を見せ合いました。



その他にも様々な学会やシンポジウムに積極的に参加し、素晴らしい賞をいただきました。

選抜された生徒達によるメコン川フィールドワークが7月と12月に行われ、研究を深めました。



(2) 学校制服紹介



男子は学生服、女子はブレザーにスカートもしくはスラックスとなっています。学校指定のセーターとベストもあります。また、昨年7月からは、夏の暑さに対応し、紺色ポロシャツを導入しました。いずれもシンプルで飽きのこないデザインとなっています。

(3) 施設紹介

校舎は、「宮城県仙台二華中学校・高等学校」が開校した2010年に建てられました。7階建ての中央部は吹き抜けとなっており、天井から差し込む自然光が校舎内を照らします。

5月の鯉のぼりや12月のクリスマスツリーなど、四季折々の飾り付けを楽しむことができます。



2021年に開講した国際バカロレア類型のための校舎（IB棟）も完成しました。



(4) 二華の三大行事

体育大会

4月は綱引きやりレー、長縄跳びなどの陸上競技、10月はバスケ、サッカーなどの球技をクラス対抗で競います。高校3年次生が色とりどりのクラスTシャツに身を包み、一致団結して臨む姿には他年次も一目置きます。



合唱コンクール

真剣勝負のコンクールです。本番までは短期間ながら、歌声が校舎内に響き渡ります。体育大会同様、高校3年次生の衣装パフォーマンスは必見です。



百華祭

文化部、有志団体が2日間に渡りイベントや展示、パフォーマンス、物品販売などを行います。

これらの行事に共通することは「生徒主体の行事」だということです。運営はもちろん、準備や後片付けまで、すべて生徒たちで行なうことが仙台二華の伝統になっています。



(5) 在校生よりメッセージ



堀米咲希
桜丘中学校出身 新体操部部長

皆さんはどんな高校生活を送りたいですか。勉強も頑張りたいけど、他にも楽しみたい！挑戦したい！そんな皆さんに二華のおすすめポイントを紹介します。

体育祭、合唱コン、文化祭など、行事はどれも大いに盛り上がります。特に文化祭では、バンドの演奏やダンス、IPPONグランプリ(!!)などなど、充実のラインナップに学校中が熱気と歓声に包まれます！

また、部活動、課題研究、海外研修などにたくさん挑戦でき、分野は違えども皆が目標に向かって日々高め合っています。私は1年生の時にアメリカ・デラウェア州への研修に参加しました。ホームステイや現地の高校生活体験を通じて海外の友達ができたり、現地の大学や中学校でプレゼンテーションをする機会もあったり、とても貴重な経験ができます。2年生になった今は、日々部活動に励みつつ、課題研究のための現地調査や英語での研究発表に挑戦しています。忙しい時もありますが、今しか味わえない、挑戦する楽しさと達成感を感じられる学校だと思います！

皆さんも、あなたの「やりたい！」と思う存分深められる仙台二華高校で、充実した3年間にしませんか？